

授業科目 評価学演習 I

【担当教員名】 小林 量 作		対象学年	2	対象学科	理学
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	60 (20)
【概要・一般目標：GIO】 1. 各種動作の介助技術を習得している。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. ききとりの技術を習得している。 2. 起居・移動動作の技術を習得している。 3. 各歩行様式の技術を習得している。 4. 車いす操作を習得している。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ADLの聞き取りの実際			1	小林
2	起居動作			2	小林
3	起居動作			2	小林
4	移乗動作			2	小林
5	移乗動作			2	小林
6	杖歩行（平地、階段）			3	小林
7	杖歩行介助			3	小林
8	車いす操作・介助			4	小林
9	車いす操作・介助			4	小林
10	まとめ			1～4	小林
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	日常生活活動学・生活環境学	鶴見隆正編	医学書院	2005	
参考書	日常生活活動（動作）—評価と訓練の実際— 日常生活活動（ADL）	土田弘吉、他編 橋本 隆、他編	医歯薬出版 神陵文庫	1992 1998	
その他の資料	資料配付				
【評価方法】 出席、レポート、実技試験			【履修上の留意点】 実習できる服装		